

笑顔あふれる場所

富士児童館遊戯室リニューアル

10月17日(木)、富士児童館遊戯室の床の改修工事が終了し、連日、多くの子どもたちがとびきりの笑顔を見せています。

児童厚生員が見守るなか、地域の子どもたちがゲームや運動、工作やぬり絵などで楽しみ、仲良く安全に遊ぶことができる場所となっている『児童館』。11月1日(金)には、リニューアル記念として、まが玉づくりやくじ引きなども行われ、日ごろから利用しているという阿部悠翔さん(幌別西小)は、「床がきれいになって、遊戯室が広く感じました。思いっきり遊べるようになってうれしい」と笑顔を見せていました。

10/17



▲協定を取り交わす北海道福祉教育専門学校校長の澤田乃基さん(左)

さまざまな分野で協力を

北海道福祉教育専門学校との包括連携協定締結式

10月16日(水)、登別市は室蘭市にある北海道福祉教育専門学校と、相互の人的、知的資源などの交流と活用を図る『包括連携協定』を締結しました。

同協定は地域の保健福祉に関すること、まちづくりや地域活性化に関することなどの7項目について、相互に協力し、地域の発展や相互の交流、人材育成などに寄与することを目的としています。今後は、さまざまな分野で活躍する人材の育成に取り組んでいる同校と実習生の受け入れなど、幅広い分野で連携し、まちづくりの活性化に取り組んでいきます。

10/16



▲新しくなった遊戯室でボール遊びで汗を流す子どもたち

市民と行政がともに取り組むまちづくり

令和元年度地区懇談会

10/29
~
11/22

市長や市職員が、市民の皆さんに市の取り組みをお知らせして互いに意見交換を行うとともに、各地域が抱える課題などについて懇談する『令和元年度地区懇談会』(市主催)を、10月29日(火)から11月22日(金)にかけて、市内の10会場で開催しました。

今年、平成29年度から検討を進めている市役所新庁舎建設について、設計の前提となる基本的な考え方をまとめた『登別市本庁舎建設基本計画中間案』や来年8月に迎える『登別市市制施行50周年』に向けた取り組みなど、計9つの話題について市から情報提供を行いました。

初回となった鷲別地区での懇談会では、7月に同地区を主会場として実施した『令和元年度登別市総合防災訓練』などについて意見を交わすとともに、今後のまちづくりに向けて議論を深めました。



▲地域で抱える課題などについて、市職員と熱く議論を交わす参加者



▲市からの情報提供に耳を傾ける参加者